

II 事例研究

1 地域のネットワークでつくる活動事例

ボランティアによる体験活動支援 ～「自然体験塾」ボランティアグループ～

地域で活動しているボランティア、中・高校生などが、昔の遊びやものづくり体験をとおして地域の子どもたちを育む活動を展開

関わっている人<幼児、小学生、中学生、高校生、大学生、青年、成人>

☆活動名 地域の子どもたちをみんなで育てよう～自然体験塾～

【活動の趣旨】 昔の遊びやものづくりをとおして、①学校教育以外の学びを得る ②地域社会とのふれあいをもつ ③豊かな体験をする ④親と子どものふれあう時間を、ものづくりをとおしてつくる ⑤異年齢の人間関係を楽しむ ⑥家庭教育の重要性を知り、その充実に努める の6つをねらいとして活動に取り組んでいる。

【共催、連携】 自然体験塾ボランティアグループ（地域ボランティアを募集して結成）
・家庭教育オピニオンリーダー西那須野支部 ・西那須野青少年問題協議会地区推進委員 ・公民館職員 ・地域ボランティアグループ ・市内中学生 ・高校生 ・大学生 ・個人ボランティア 等

【対象・条件】 市内小学校児童と保護者、市内中学校生徒

【始めるきっかけ】 昔は、子どもの遊びを地域の先輩から受け継いでいたが、いつのまにか途絶えてしまった。また、学校週5日制の導入で、地域で子どもを育む環境を充実させることが重要になっている。お金をかけずに自然のものを創意工夫し、遊び道具をつくる喜びを親子で感じてもらうとともに、地域の子どもたちをみんなで育てようという考えから活動を始めた。

【広報のしかた】 開催案内を作成し、市内の小・中学校、関係機関に配布する。

【活動内容】 「作る」「遊ぶ」「食べる」をテーマに、身近なものを使っての遊びやものづくりなどを行っている。毎回100人以上の参加者でにぎわっている。

回	月日	作る	遊ぶ	食べる
1	5月15日(土)	しの鉄砲、草木染	しの鉄砲でまとねらい	昔の雑炊
2	7月10日(土)	竹水鉄砲づくり	ヨサコイソーラン踊り	かき氷、おにぎりづくり
3	9月11日(土)	木製バッジづくり	宝探し大会	流しそうめん
4	12月11日(土)	オープニングセレモニー	奉仕作業	感謝の集い



流しそうめん



中学生ボランティア企画



高校生ボランティア企画

※第4回の活動内容は、中学生、高校生ボランティアが企画するものを含む。

※子どもたちが活動している時間に、家庭教育オピニオンリーダーが、室内で家庭教育（子育て）についての事業を保護者を対象に実施する。

【成果と課題】

子どもたちは、はじめのころはボランティアを頼りながら活動することが多かったが、活動を積み重ねるごとに、自主的に活動するようになり、周りのボランティアを頼らなくなった。また、新しいことに意欲的に取り組もうとする姿勢や、創意工夫をしながらよりよいものをつくろうとする姿勢が見られるようになった。

中・高校生にとっては、活動の企画・運営をしたり、自分より小さい子どもに教える経験をすることにより、達成感や満足感が得られ、今後の活動意欲や自信につながった。さらに多くの中・高校生の参加を促していきたい。

☆これから始める人へのメッセージ

お金をかけなくても、熱い思いと創意工夫があれば体験活動はできます。

自然体験塾

代表者 戸田 亨（塾長）

所在地 〒329-2756

那須塩原市西三島 2-177-7 ば処「炎群（ほむら）」

電話/FAX (自) 0287-36-508

(店) 0287-37-8877 (Fax 切り替え)

